

Lifee
サービス利用規約



2018年1月

株式会社マイクロブラッドサイエンス

Liffee サービス利用規約

第1章 総則

第1条（本規約）

1. Liffee サービス利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社マイクロブラッドサイエンス（以下「MBS」といいます。）が提供する、トータルヘルスケアチェックソリューションサービス「Liffee」（以下「本サービス」といいます。）を利用する際に一切に適用します。
2. Liffee の提供するサービスは、①事業者向けサービスと②個人向けサービスの2種のサービスがあります。事業者は、事業者向けサービスを利用して個人向けサービスを行うことができます。本規約では、事業者向けサービスの利用登録を行う事業者を「申込者」、事業者を通じて個人向けサービスを利用する個人または自ら個人向けサービス利用登録を行い利用する個人を「利用者」と定義します。
3. 本サービスには、本規約のほか、MBSがその都度当社及び関連会社が運営・管理するサーバー上に掲載するご利用上の注意、ガイドライン等の利用条件が適用されるものとします。なお、本規約と当該利用条件の定めが異なる場合は、当該利用条件の定めが優先して適用されるものとします。

第2条（規約の変更）

MBSは、以下の事項を変更する必要がある場合は、申込者または利用者に対する通知をもって変更できるものとします。なお、MBSは当該変更に関し、一切責任を負わないものとします。

- (1) 本規約の内容
- (2) 本サービスの内容

第3条（MBSからの通知）

本サービスおよび本規約におけるMBSから申込者または利用者への通知は、電子媒体やその他MBSが適当と判断する方法により行われるものとします。また当該通知の内容は、MBSが当該通知を行なった時点より効力を発するものとします。

第2章 申込/解約手続等

第4条（申込）

1. 本サービスの利用を希望する者は、MBS所定の方法により、本サービスの利用登録（以下「利用登録」といいます。）の申込を行うものとします。
2. 前項に基づき利用登録の申込をされた申込者および利用者は、利用登録の申込を行った時点で本規約の内容を承諾したものとみなします。
3. 申込者の利用条件は、別途 MBS との取引契約によって定義します。
4. 利用者は無料で本サービスを利用できます。ただし、利用登録および本サービスを利用する際にかかる装置、通信費等は、別途利用者が負担するものとします。

第5条（申込の承諾）

MBSは、申込者または利用者からの書面あるいは電子媒体による利用登録の申込に対し、必要な手続等を経た後にこれを承諾し、利用登録手続きを行います。MBSがこの手続きを完了した時点で、申込者および利用者は本サービスを利用することができるようになります。

第6条（申込の不承諾）

MBSは、前条の手続等の結果、申込者および利用者が以下のいずれか一つに該当することがわかった場合、当該申込の利用登録の申込を承諾しないことがあります。

- (1) 申込の時点で、本規約の違反等により、本サービスの一時停止、強制解約処分もしくは登録申込の不承諾を現に受け、または過去に受けたことがあること。
- (2) MBSの業務の遂行上または技術上支障があるとMBSが判断する事情が存在すること。
- (3) その他、MBSが別途定める本サービス提供条件に適合しないこと。

第7条（譲渡禁止等）

申込者および利用者は、利用登録に基づく本サービスの利用資格を第三者（利用者の家族または同居人等を含むものとし、以下同様とします。）に再許諾または譲渡したり、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供したりする等の行為はできないものとします。

第8条（変更の通知）

1. 申込者および利用者は、利用登録情報の内容に変更があった場合には、速やかに所定の方法（オンライン上の送信等）でMBSに変更の通知をするものとします。
2. 前項の通知を行わなかったことにより申込者および利用者が不利益を被ったとしても、MBSは一切責任を負わないものとします。

第9条（解約の手続き）

申込者および利用者は、本サービスを解約する場合は、所定の方法（オンライン上の送信等）にてMBSに通知するものとします。なお、申込者および利用者が本サービスを解約した場合、解約時点における申込者および利用者の利用登録情報、その他本サービスの利用を通じて申込者および利用者が記録した情報（以下、併せて「利用登録情報等」といいます。）は、全てMBSに帰属し、引き続き保持されるものとします。

第3章 利用者の義務

第10条（利用環境の整備）

申込者および利用者は、本サービスを利用するために必要なPC、スマートフォンその他の機器およびインターネット等の通信回線等を、自己の費用と責任において準備し、本サービスが利用可能な状態に置くものとします。

第 11 条（自己責任の原則）

1. 申込者および利用者は、申込者または利用者による本サービスの利用と本サービスを利用してなされた一切の行為とその結果について一切の責任を負います。なお、当該利用および行為には、申込者または利用者本人による利用および行為とみなされる第三者の利用や行為が含まれるものとします。
2. 申込者および利用者は、申込者または利用者による本サービスの利用と本サービスを利用してなされた一切の行為に起因して、MBSまたは第三者に対して損害を与えた場合（申込者または利用者が、本規約上の義務を履行しないことによりMBSまたは第三者が損害を被った場合を含みます。）、自己の責任と費用をもって損害を賠償するものとします。

第 12 条（著作権の保護）

1. 本サービスにおいてMBSが提供するコンテンツ、画面デザインその他の著作物の著作権は、MBSまたはMBSに使用を許諾する第三者に帰属するものとします。申込者および利用者は、MBSが承諾した場合を除き、本サービスを利用して入手したMBSまたは他の著作権者が著作権を有するいかなるデータ、情報、文章、発言、ソフトウェア、画像、音声等（以下、併せて「データ等」といいます。）も、著作権法で認められた範囲内でのみ利用するものとし、当該範囲を越える複製、販売、出版、放送、公衆送信その他の一切の目的のために利用しないものとします。
2. 申込者および利用者は、本サービスを利用して入手したコンピュータ・プログラムに対し、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行わないものとします。また、著作権侵害防止のための技術的保護手段の施されたデータ等に対し、当該手段の回避を行わないものとします。

第 13 条（禁止事項）

申込者および利用者は、本規約で別途定める外、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはならないものとします。

- (1) 本サービスの提供のためにMBSが記録した情報または他の利用者が登録した情報等を改ざんする行為
- (2) 有害なコンピュータ・プログラム等を送信または書き込む行為
- (3) 他の利用者による本サービスの利用またはMBSによる本サービスの提供に支障を与え、またはこれを妨げる行為（そのおそれのある行為を含みます。）
- (4) MBSまたは第三者の著作権およびその他知的財産権を侵害する行為
- (5) MBSまたは第三者の財産、名誉、信用およびプライバシー等を侵害する行為
- (6) 法令または公序良俗に反する行為
- (7) 前各号の他、本規約に違反する行為

第 4 章 サービス

第 14 条（サービスの内容）

1. 本サービスの詳細内容は、MBSホームページ（<http://www.microbs.jp>）に記載します。
2. MBSは、本サービスに係る業務の全部または一部を第三者に委託できるものとします。

第5章 利用制限、サービス提供の中断および終了

第15条（本サービスの一時的な中断）

1. MBSは、以下のいずれかの事由が生じた場合には、申込者および利用者に事前に通知することなく、一時的に本サービスの全部または一部の提供を中断することがあります。
 - (1) 本サービス提供用設備等の保守を定期的にまたは緊急に行う場合
 - (2) 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合
 - (3) 地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合
 - (4) 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合
 - (5) その他、運用上または技術上MBSが本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合
2. MBSは、前項各号のいずれか、またはその他の事由により本サービスの全部または一部の提供に遅延または中断が発生しても、これに起因して利用者が被った損害に関し、一切責任を負わないものとします。

第16条（本サービスの提供終了）

1. MBSは、申込者および利用者への事前の通知により、本サービスの全部または一部の提供を終了することができるものとします。
2. 本サービス提供終了に伴い、MBSは、本サービスの提供のためのホームページを閉鎖するとともに、PC その他の機器の専用アプリケーションを起動できなくすることができるものとします。ただし、本サービス終了時点の利用登録情報等は消去されず、第三者への引き継ぎによって、引き続き保持される場合があります。

第6章 本規約違反等への対処

第17条（本サービスの利用停止／強制解約）

1. 申込者および利用者が以下のいずれかに該当する場合は、MBSは当該申込者に事前に何等通知または催告することなく、本サービスの全部または一部の利用を一時停止とし、または強制解約処分とすることができるものとします。
 - (1) 第6条（申込の不承諾）各号のいずれかに該当することが判明した場合
 - (2) 長時間同一内容の問い合わせの繰り返しを過度に行い、または義務や理由のないことを強要し、MBSの業務に著しく支障を来たした場合
 - (3) 本サービスの利用状況または第三者からMBSに寄せられた苦情等から、当該申込者または利用者の取り扱う個人認証情報が第三者に無断で利用されたと推測される場合
 - (4) Eメールでの連絡がとれない場合
 - (5) 本規約に違反した場合
 - (6) 利用登録に用いたID等を失った場合
 - (7) その他MBSが利用者として不適当と判断した場合

2. 申込者および利用者が本条第 1 項各号のいずれかに該当することで、MBS が損害を被った場合、MBS は、本サービスの全部または一部の利用の一時停止または強制退会処分の有無にかかわらず、当該申込者および利用者（退会された者を含みます。）に対し被った損害の賠償を請求できるものとし、ます。
3. 申込者および利用者は、MBS が本条第 1 項に定める措置を講じた場合に、当該措置に起因する結果に関し、MBS を免責するものとします。

第 7 章 保証/免責/損害賠償

第 18 条（免責）

1. 本サービスは申込者の健康関連事業および利用者の健康増進を支援するものであり、利用者の健康状態や生活習慣が改善されることを保証するものではありません。また、本サービスを利用することで記録、管理される血液情報等を、医療保険の適用を受けるために必要な資料等の代替物として使用できることを保証するものではありません。
2. MBS は、本サービスの内容および MBS の提携先が提供するデータや申込者または利用者の測定機器から得られるデータ等について、その完全性、正確性、利用者が意図する目的への適用性、有用性等に関し、一切責任を負いません。
3. 本サービスの内容は MBS がその時点で提供可能なものとし、申込者および利用者に対する MBS の責任は、申込者および利用者が支障なく本サービスを利用できるよう、善良なる管理者の注意をもって本サービスを提供することに限られるものとします。
4. MBS は、申込者または利用者の利用登録情報等が消失（利用者本人による削除は除きます。）し、または第三者により改ざんされた場合は、技術的に可能な範囲でデータ等の復旧に努めるものとし、その復旧への努力を以って、当該情報の消失または改ざんに伴う損害賠償の請求を免れるものとし、ます。
5. MBS は、本サービスの利用または利用不能により発生した申込者および利用者の損害（第三者との間で生じたトラブルに起因する損害を含みます。）に対し、一切責任を負いません。
6. MBS は、いかなる場合においても、MBS の責に帰すことのできない事由から生じた損害、MBS の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益ならびに第三者からの損害賠償請求に基づく損害については、責任を負わないものとします。
7. 前二項の損害が MBS の故意または重過失に起因するものである場合は、前二項の規定は適用されないものとします。

第 8 章 個人情報の取扱い

第 19 条（個人情報）

1. MBS は、個人情報を、個人情報保護法に基づき、適切に取り扱うものとします。
2. MBS は、本サービスの利用にあたり申込者および利用者が MBS に提供した個人情報を、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

- (1) 第 14 条（サービスの内容）に定める本サービスを提供すること。
 - (2) 本サービスの向上を目的として、E メール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。
 - (3) 本サービスの向上を目的として、本サービス内のページの閲覧状況、その他利用者における本サービスの利用に関する報を収集、および分析すること。
 - (4) 申込者および利用者に有益と思われるMBSまたはMBSの子会社、関連会社もしくは提携会社のサービス（本サービスに限りません）または商品等の情報を、申込者または利用者がアクセスした本サービス内のページその他申込者の端末装置上に表示し、もしくはEメールにより送付することにより、申込者および利用者へ提供すること。なお、申込者および利用者は、MBSが別途定める方法でMBSに通知することにより、これらの取扱いを中止させ、または再開させることができます。
 - (5) 申込者および利用者本人からの本サービスについての問合せ、または利用者本人への健康アドバイスなど、Eメールによるサービス提供を行うこと。
 - (6) 申込者および利用者の個人情報の取扱いにつき、個別に申込者または利用者の同意を得るために、該当申込者または利用者に対し E メール等により連絡すること、および当該同意を得た利用目的に利用すること。
 - (7) 利用者の利用登録情報等を個人が識別・特定できない形に修正したうえで、集計、分析を行い、新規サービスの開発等の業務を遂行すること、ビッグデータ解析による身体関連情報などの分析を行うこと、新薬開発や副作用調査など健康状況調査のために利用すること、および上記の目的で統計的なデータ解析を行う第三者にデータ提供を行うこと。
3. 前項以外に、個人情報の新たな利用目的が発生した場合には、MBSは申込者あるいは利用者に同意を得た範囲内で利用するものとします。
 4. MBSは、申込者および利用者が同意した（将来同意する場合を含みます）個別サービスの利用規約等に基づき、申込者および利用者がMBSまたは提携企業に提供した個人情報のうち、当該利用規約等において、申込者および利用者が利用する当該サービスの提供者（MBSまたは提携企業）に対して提供するものと定められた個人情報を、本条第 2 項および本条第 3 項に定める目的で利用する場合があります。
 5. MBSは、申込者および利用者が本条第 2 項に基づきMBSに提供した利用者の個人情報のうち、以下の各号に定める個人情報を、申込者および利用者が利用規約等に同意した（将来同意する場合を含みます）個別サービスの利用規約等で定める目的の範囲で利用するものとします。また、個別サービスを提携企業が提供する場合には、当該提携企業に対して、当該提携企業が提供する個別サービスの利用規約等における個人情報の利用目的での利用のためにのみ提供する場合があります。
 - (1) 本サービスの利用状況
 - (2) 本サービスの利用登録時に入力した情報（メールアドレス、生年月日、性別等）
 - (3) その他、第 14 条（サービスの内容）第 1 項に定める、本サービスの利用を通じて記録できる情報（血液情報、歩数や体重等）
 6. MBSは本条第 2 項および本条第 3 項の利用目的の実施に必要な範囲で個人情報の取り扱いを提携先に委託することができるものとします。

7. 本条第5項および本条第6項の場合を除き、MBSは、個人情報の提供先とその利用目的を通知し承諾を得ること（画面上それらを明示し、申込者が拒絶する機会を設けることを含みます。）を行わない限り、第三者に個人情報を開示、提供しないものとします。
8. 前項にかかわらず、MBSは、以下の各号により個人情報を開示、提供することがあります。
 - (1) 刑事訴訟法第218条（令状による差押え・搜索・検証）その他同法の定めに基づく強制の処分が行なわれた場合には、当該処分の定める範囲で開示、提供することがあります。
 - (2) 生命、身体または財産の保護のために必要があるとMBSが判断した場合には、当該保護のために必要な範囲で開示、提供することがあります。
9. 申込者および利用者は、本サービスを利用して自らの個人情報を公開するときは、第11条（自己責任の原則）、第18条（免責）が適用されることを承諾します。
10. 申込者および利用者による健康情報の提供は任意としますが、提供のない場合、本サービスが一部利用できない場合があります。
11. 申込者および利用者には、MBSが申込者または利用者から収集した個人情報の開示・訂正・利用停止等をMBSに請求する権利があります。申込者または利用者からMBSへの請求は、MBSの定める窓口へ行うものとします。

第9章 その他

第20条（専属的合意管轄裁判所）

申込者または利用者とMBSの間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を利用者とMBSの第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第21条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

【付則】

本規約は、平成30年1月15日から効力を発するものとします。

以上